

3) 農村の活性化に対する支援

②農地・水・環境保全向上対策地区への営農支援

対象 南檜垣営農組合

1. 概要とねらい

営農活動支援は、化学肥料や化学合成農薬の大幅低減などの環境にやさしい先進的な営農活動に対して支援が得られ、環境負荷を低減させる取組みを行う集落等が対象となっている。

本年度は、天理市和爾地区・南檜垣地区で、水稻、大豆栽培において、化学肥料や化学合成農薬を5割低減し環境にやさしい農業を展開した。

2. 活動内容

- 1) 栽培者全員のエコファーマー取得を支援。
- 2) 化学合成農薬利用の低減。
- 3) 狭条密植栽培の導入による省力化。
- 4) 視察研修会の実施。



3. 成果

大豆栽培

狭条密植栽培を行うとともに、除草剤は、成分の低い剤を選び使用した。

病虫害対策では、適期防除を行い、農薬は2成分にとどめた。また、薬剤散布はラジコンヘリを使用し、省力化を図った。

肥料は、小麦の後作で麦稈のすき込みによる土づくりもあり、昨年に引き続き無肥料で栽培したが、生育は順調で、収量や品質も良く好成績であった。

狭条密植栽培は、莢下が高く大型の収穫機を導入には適した栽培方法であると考えられる。



4. 今後の展開方向

- 1) 農地・水・環境保全向上対策事業については、5年間事業であり、今後も事業の趣旨にそって推進を図る。
- 2) 昨年に引き続き大豆栽培を行ったが、次年度は、面積拡大はもちろん、新しい品目にも取り組んでいきたいと考えている。
- 3) 狭条密植栽培の推進により、農薬の散布回数を低減する。

5. 協力機関名

天理市農林課、JAならけん、南檜垣農地・水・環境保全向上対策活動組織

6. 関連事業名

農地・水・環境保全向上対策事業 営農支援